

7	課題番号	研究課題名	研究代表者	評価結果
	17108002	微生物炭酸固定の多様性とその進化生化学的理解	五十嵐 泰夫 (東京大学・大学院農学生命科学研究科・教授)	A
<p>(意見等)</p> <p>所期の目的である還元的 TCA 回路、特に炭酸固定反応について、高熱性水素細菌等を用いた生化学的・分子生物学的検討を行ったものが主体となる研究であり、研究は程よく進行している。</p> <p>成果を通して、関与する酵素の多様性やこれらの酵素がどのようにして炭酸固定の機能を発揮できるようになったかを進化的に論じることができるようになった点は、評価できる。</p>				
8	課題番号	研究課題名	研究代表者	評価結果
	17108003	脊椎動物における光周性の分子機構解明	海老原 史樹文 (名古屋大学・大学院生命農学研究科・教授)	A
<p>(意見等)</p> <p>研究の進展については、一部に予想以上の進展がみられるものと、残念ながら進展が遅れているもの両者が存在しているが、全体としては着実に成果をあげており、その結果も高いレベルの専門誌に受理されている。</p> <p>研究課題名の「脊椎動物における光周性の分子機構解明」のうち、哺乳類や鳥類については大きな進展がみられたが、魚類については今後の進展が期待されるという状況にある。</p> <p>本研究に従事している研究者間の連携を密にして、さらなる成果をあげることを期待したい。</p>				